学校番号	J3025

令和５年度　理科

学年	2	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	未来へ広がるサイエンス　（啓林館）						
副教材等	新中学問題集　理科２年						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目は、英語と日本語の両方で行われます。両言語で専門用語を学んでいきますので、時間をかけて用語の復習をするようにしてください。また、学習する自然現象に関しては、「自分の言葉で説明ができるレベル」を目標に、理解に努めてください。また、学習ノートは復習の基盤となります。しっかりと学習の記録をとるようにしてください。

2　学習の到達目標

1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要 な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	身近な現象を日常生活や社会と関連付けながら、それらの観察、実験などに関する技能を身につけること	身近な現象について、問題を見出し見通しをもって観察、実験などを行い、様々な現象に関する規則性や関係性を見出して表現すること	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることに向けて粘り強く取り組もうとすること

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生命	1章　生物の体をつくるもの 2章　植物の体のつくりとはたらき 3章　動物の体のつくりとはたらき 4章　動物の行動のしくみ	a、生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞を理解し、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けていること b、　身近な植物や動物の体のつくりと働きについて問題を見いだし、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現している。 c、生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	期末テスト 単元テスト 実験レポート	実験レポート プレゼンテーション	学習ノート 実験レポート プレゼンテーション
	エネルギー	1章　電流の性質	a、電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b、電流に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気の規則性や関係性を見いだして表現している。 c、電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	期末テスト 単元テスト 実験レポート	実験レポート プレゼンテーション	学習ノート 実験レポート プレゼンテーション
2学期	エネルギー	2章　電流の正体 3章　電流と磁界	a、電流、磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b、電流、磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。 c、電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。と	期末テスト 単元テスト 実験レポート	実験レポート プレゼンテーション	学習ノート 実験レポート プレゼンテーション

	物質	5章　物質の物質の成り立ち 6章　物質の表し方 7章　さまざまな化学変化 8章　化学変化と物質の質量	a、化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b、　化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現している。 c、化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	期末テスト 単元テスト 実験レポート	実験レポート プレゼンテーション	学習ノート 実験レポート プレゼンテーション
3学期	地球	1章　地球を取り巻く大気の様子 2章　大気中の水の変化 3章　天気の変化と大気の動き 4章　大気の動きと日本の四季	a、気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 b、気象とその変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。 c、　気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	期末テスト 単元テスト 実験レポート	実験レポート プレゼンテーション	学習ノート 実験レポート プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度